

令和元年度第3回 社会教育委員会議
議 事 要 旨

1. 開催日時：令和元年12月17日（火） 10:00-11:00

開催場所：八尾市立青少年センター4階 会議室

出席委員：木下委員、二宮委員、藤田委員、田中委員、山下委員、
吉田委員、中西委員、松井委員、中道委員（順不同）

2. 議事案件

1 令和元年度第2回社会教育委員会議録の承認

2 報告事項

- | | |
|--|-----|
| (1) 生涯学習スポーツ課関連事業について | 資料1 |
| (2) 第10回八尾市小学生なわとび名人検定及び
第8回八尾市小学生チャレンジなわとび学年別認定会について | 資料2 |
| (3) 市内図書館の行事等について | 資料3 |
| (4) 歴史民俗資料事業の変更について | 資料4 |
| (5) 文化財関連事業の結果について | |
| (6) 第26回八尾市こども会親善つな引き大会結果について | 資料5 |
| (7) 「少年を守る日」「家庭の日」の運動強調月間活動報告について | 資料6 |
| (8) 第67回八尾市成人式の開催について | 資料7 |

3 その他

- | | |
|----------------------------|-----|
| (1) 社会教育施設における指定管理者の指定について | 資料8 |
|----------------------------|-----|

3. 議事の概要（○：委員、●：事務局）

1 令和元年度第2回社会教育委員会議録の承認

※全委員異議なし

2 報告事項について

-) 成人式について、昨年度は、急遽開催場所の変更はあったが、今年度実施するにあたり、予防策は検討しているのか。
-) 今年度は現時点では問題なく進んでいるが、昨年度の事情からすると、予防策は講じにくい。ただ、非常事態となっても、昨年度の経験も踏まえ、庁内で連携体制をとり、対応できる準備をしている。
-) 達人制度について、現在どれくらいの登録があるのか。また、今回実施する達人の体験イベントについては、山本・龍華に限らず、他の地域でも実施できるとよい。
-) 達人数は、現在約170人で、毎年登録の整理や掘り起こしを行っている。達人の体験イベントは、地域で頑張っている人を地域の人々に知ってもらう機会となる。今後は、このように制度や達人をPRできるイベントを各地域にも広げていきたい。

-) 達人の活動を「点」で捉えると、1回限りのものになってしまうので、学びのサークルやグループ作りにつながるように、戦略的に「点」を広げていてほしい。
-) 達人の体験イベントを他の地域で実施するという意見については、施設の規模など各コミセンの事情も考慮しながら進めたほうがよい。また、綱引き大会の日程は、子どもたちが参加しやすいよう固定化するのが望ましい。また、「家庭教育を考える市民集会」については、参加者が少なかったなので、企画等も工夫して集客に努めてほしい。
-) 綱引き大会の日程については、地域の行事日程を考慮し、地域の人々が参加しやすいように調整した。市民集会の日程については、地域行事と重なったのが原因である。動員については、PTA協議会を通じて保護者等にも周知しているが、今後の実施にあたっては、企画等も工夫していきたい。
-) くらしフェスティバルについて、多くのイベントを企画しているので、ぜひご来場いただきたい。

3 その他

社会教育施設における指定管理者の指定について

-) 指定管理者が変わるということか。その場合、現在の職員はどうなるのか。
-) 令和2年4月から指定管理者が変わることになる。基本的には、職員も変わることになる。
-) 新しい事業者の提案の中で優れた企画があれば、その内容を教えてほしい。
-) 昨年度、生涯学習センターのあり方検討を行ってきたが、その中で、生涯学習センターが市全体のセンター機能の役割を果たしていくことが重要であるとの結論に至ったが、新事業者は、コミセンとの連携や地域の掘り起こしなど、その役割について具体的な提案があった。また、市内企業との連携や子育て支援事業なども加味しており、八尾の施策にも沿ったものであった。
-) 従来になかった企画提案はあるのか。
-) 新事業者が有している市民の生涯学習支援の取り組みなどの評価は高かった。